

加工用米・新規需要米に取り組む農業者の皆様へ

期限厳守！

取組計画の申請について

加工用米や飼料用米等の新規需要米に取り組む場合は、あらかじめ米加工業者や畜産農家等の需要者と販売契約等を締結した上で、生産年の6月30日までに国に必要な書類を添付した『取組計画』を提出し、取組計画の認定を受けてください。

期限を過ぎて提出された場合は、取組計画の認定を受けることができません（交付金の対象となりません）ので、**提出期限（6月30日）は厳守**してください。

加工用米・新規需要米の管理について

飼料用米等を生産するほ場を特定したうえで主食用と明確に区分して管理する**区分管理方式**と主食用米と一体的に管理を行う**一括管理方式**があり、計画の申請の際にあらかじめ選択する必要があります。

区分管理の方法

- 区分管理方式は次の作付態様に該当し、生産、収穫、乾燥・調製作業を主食用米と明確に区分して管理する方式。
 - ① 多収品種を作付ける。
 - ② 多収品種以外の品種であって、主食用米として出荷する品種と異なる品種を作付ける。
 - ③ 主食用米として出荷する品種と同一の品種を作付け、生産段階で主食用米の生産と差異をつける。
（多収に向けた技術や生産資材を用いる、省力化栽培を行う等）
- 区分管理方式を選択する場合は、生産するほ場を1枚単位で特定する必要があります。
- 区分管理方式を選択した場合は、特定したほ場で生産された**全収穫量（ふるい下米を含む）**を出荷してください。

国が定める多収専用品種

いわいだわら、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば、笑みたわわ、亜細亜のかおり、**あきだわら、シャインパール（福井県特認品種）**

国が定める米粉専用品種

北瑞穂、ふくのこ、ミズホチカラ、笑みたわわ、亜細亜のかおり、ほしのこ、こなだもん、越のかおり、あみちゃんまい

一括管理の方法

- 主食用米等、他の用途向け米穀と区分せずに、生産、収穫、乾燥・調製作業を行う方式。
- 一括管理方式を選択した場合は、原則として当初の契約数量を出荷してください。ただし、作柄変動が生じた場合は契約数量を変更することができます。

加工用米・新規需要米の適正流通について

加工用米や飼料用米等の新規需要米は、定められた用途以外への使用、又は定められた用途以外に使用する目的での出荷・販売はできません。

主食用米への横流れや交付金の不適正な受給を防止するため、定められた用途に適切に流通させてください。

加工用米、新規需要米の出荷において不適正な流通が確認され、それが悪質と判断された場合は、

- ① その名称(氏名)、住所及び違反事実を公表する。
- ② 当年産の水田活用の直接支払交付金や、ゲタ、ナラシ等の全ての交付金を返還。
- ③ 当該取組の認定を取り消すとともに、一定期間、新規需要米や加工用米の取組を認めない。

などの措置が講じられます。



捨てづくりの防止について

経営所得安定対策等における交付対象作物については、地域の普及組織等が指導する栽培方法等に従って、十分な収量が得られるよう生産することが原則となっています。そのような栽培方法に即さず、明らかに作付や肥培管理が不適切な場合（捨てづくり）には交付金は交付されません。

以下の事項に該当する場合は、理由書の提出が必要となります。

- 加工用米、新市場開拓米
当年産の出荷数量が当初契約数量の8割に満たない。
- 飼料用米（生もみ除く）、米粉用米
交付対象の数量・面積から算定される単収が標準単収値（市町村ごと）から150kg/10aを差し引いた値に満たない。
- WCS用稲、飼料用米（生もみ）
近隣ほ場の主食用米の生育状況等と比較して十分な収量が得られない。

自然災害等の合理的な理由がないなど、**捨てづくりが判明した場合には、交付金は交付されません。また、既に交付済みの交付金は、返還していただきます。**